

INSPIRATION PLUSについて



テクノロジーを活用した防災の高度化と市場の創造



© INSPIRATION-PLUS All rights reserved

「地域に社会にヒラメキを。」を理念に、先端技術の社会実装を目指し、AI・IoT・ビッグデータ・衛星データ等の技術を活用した地域社会の課題の解決を行っております。

主に、2018年より大分大学と民間企業で防災DXの研究を推進、研究から生まれた防災情報活用プラットフォーム（EDiSON／PREIN）をご提供しています。

株式会社INSPIRATIONPLUS

代表取締役：山本 竜伸

設立：2022年7月

資本金：4,500万円

Mail：info@inspiration-plus.com

URL：<https://inspiration-plus.com/>

※2024年2月に大分大学発ベンチャー企業として認可を受ける



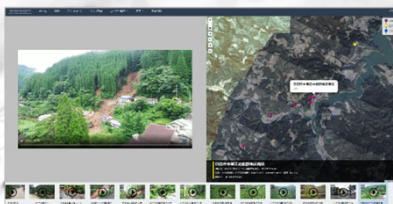
災害情報活用プラットフォーム「EDiSON」

Earth Disaster Intelligent System Operational Network

EDiSONでは地域や地方公共団体が抱える防災・減災に関する様々な課題把握や、空間情報を活用したリスク認知や課題の可視化を通じ、地方公共団体への災害対応の高度化、防災教育・地域防災活動の支援と教育体制の強化、事業継続計画（BCP）をはじめとする事業者への災害対応支援を図る。災害サイクルの中で一元的なデータの利活用を進め災害リスク分析評価・災害時の情報共有・防災教育等の基幹システムで構成される。



災害情報のアーカイブと防災教育への活用



© INSPIRATION+ 関係機関との連携によるドローン情報共有及び画像解析

空間情報の高度活用社会

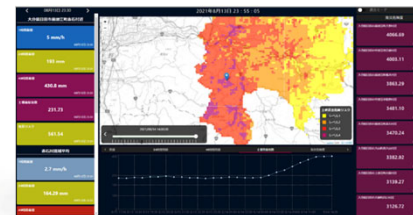
リスク管理



危機管理

EDiSON

Earth Disaster Intelligent System & Operational Network



関係機関との連携による多様な情報の集約・分析・評価



空間情報とダッシュボードによるデータの可視化

「EDiSON（エジソン）」が国連教育科学文化機関（ユネスコ）の進める防災力の強化プロジェクトに採用



目的および主要な成功要因

このプロジェクトは、海面上昇、高温、異常降雨、干ばつ、洪水、サイクロンなど、多くの自然災害に見舞われるソロモン諸島を対象としています。早期警戒システムの開発と運用を通じて政府、地方自治体、学界、民間企業が緊密に連携し、デジタルデータと災害対策に関する政策を統合することを目指しています。

背景

- ソロモン諸島で発生する多くの災害（海面上昇、高温、異常降雨、干ばつ、洪水、サイクロン）
- 災害対策に関する法令や体制や業務強化の必要性

成功要因



運用体制とデジタル化の統合 早期警戒システム (EDiSON)



デジタルを活用した
災害対応力の強化

目標と目指すべき姿

災害対応の強化

- レジリエンス(回復力)の強化
- リスクの可視化や分析力の強化
- 避難指示や初動対応の意思決定力の強化
- 経済的損失の軽減と人命救助
- 災害対策に関する政策との統合
- 情報発信による地域社会への貢献
- デジタル人材育成

海面上昇、高温、異常降雨、干ばつ、洪水、サイクロンなど、多くの自然災害に見舞われているソロモン諸島。

ユネスコと共同で取り組むソロモン諸島のプロジェクトは、同国のために、「EDiSON」をベースとする災害早期警戒システムを構築する。

ソロモン諸島政府、地方自治体、学界、民間セクターのそれぞれが所有するデジタルと防災・減災アプローチを統合させることを目指している。